

■レベル1

職種	評価基準		評価指標					必要履修時間 (分)
	科目名	単元 =科目内容の定義 =わかるの項目	講義形式/手法					
			座学	事例学習	事例演習 (ケースメソッドも含む)	実習	ヒアリング 視察	
共通	6次産業化論	・6次産業化の意味と目的	○					>0
		・6次産業化のメカニズム						
		・6次産業化のパターン						
	経営及び経営分析 の基礎	・会社・組織・法人の種類	○					>0
		・経営理念						
		・経営目標						
		・経営資源(ヒト・モノ・カネ・技術・情報・ブランド)						
		・組織						
		・会計の原理						
		・簿記の仕組み						
経営及び経営分析 の基礎(事例)	・事例を用いた経営・経営分析		○				>0	
食品衛生管理(基礎)	・農薬取締法/食品衛生法(及び関連条例)	○					>0	
農産物と水産物	・水稻/野菜/果樹/園芸/畜産/水産物/特用林産物の特性・生産の現状	○			○		>0	
食品加工(基礎)	・食品の種類	○			○		>0	
食品流通	・食品の物流	○					>0	
	・食品の商流							
	・食品の情報流							
	・卸売市場・物流センターの視察					○	>0	

※ 単元中の"/"は、OR条件を意味する

■レベル2

職種	評価基準		評価指標					必要履修時間 (分)
	科目名	単元 =科目内容の定義 =わかるの項目	講義形式/手法 座学	事例学習	事例演習 (ケースメソッドも含む)	実習	ヒアリング 視察	
共通	6次産業化関連法規	・6次産業化法	○					60
		・農商工連携法						
	財務の基礎	・6次産業化や農商工連携の推進のための各種支援制度	○					90
		・原価計算の目的						
		・原価計算の方法						
	6次産業化事例分析	・収支計画の作成方法	○					90
	事業計画(基礎)	・6次産業化の事例						
	農業・水産業および 食品加工・流通関連法規	・事業計画書の作成方法ガイド	○					180
		・農地法・都市計画法/家畜伝染病予防法/漁業法/PL法	○					60
	食品衛生管理(応用)	・JAS法/景品表示法などの表示制度	○	○				60
・食品衛生管理の事例								
・GAP・HACCP								
農業技術と水産技術	・トレーサビリティ/FCP(フード・コミュニケーション・プロジェクト)	○					90	
	・栽培技術/漁法・養殖技術							
食品加工(応用)	・栄養成分	○			○		60	
	・機能性食品							
	・食品の保存・加工・包装方法							
マーケティング(基礎)	・顧客と消費者	○			○		30	
	・マーケティングの定義・考え方							
	・マーケティングプロセスの全体像							
経営分析の応用	・農業者・漁業者の経営分析	○			○		90	
	・他業種の経営分析(食品メーカー/流通・販売業者/飲食店等)							
財務会計	・財務諸表の基本と読み方	○					90	
	・主要な財務指標の種類と使い方							
金融制度	・農林水産、中小企業向け金融支援制度	○					30	
支援スタッフコースのみ	事業計画(応用)	・事業計画書の作成演習				○	360	
	コーディネート手法 (基礎)	・論理的思考	○			○	90	
		・聴く						
		・書く						
		・話す						

※ 単元中の"/"は、OR条件を意味する

■レベル3

職種	評価基準		評価指標						
	科目名	単元 ＝科目内容の定義 ＝わかるの項目	講義形式／手法					必要履修時間 (分)	
			座学	事例学習	事例演習 (ケースメソッドも含む)	実習	ヒアリング 視察		
事業主・法人スタッフ コースのみ	事業計画(応用)	・事業計画書の作成演習				○		360	
共通	経営戦略	・戦略の定義	○					90	
		・経営戦略と事業戦略							
		・コアコンピタンス(何を武器として戦うかを考える)							
		・ドメイン(戦う土俵を考える)							
		・ポジショニング(戦い方を考える)※競争戦略							
		・アウトソーシング・アライアンス・M&A(機能の調達方法を考える)							
	経営戦略(事例)	・経営戦略事例		○				90	
	経営管理	・組織／経営者論	○			○			90
		・人的資源管理							
		・生産・販売・在庫管理							
・計画と進捗管理									
・業務システムと情報システム									
・損益分岐点									
・収益性評価									
商品開発	・設計・試作・テスト			○	○	○		90	
	・商品ラインナップ								
	・商品ライフサイクル								
	・価格設定								
マーケティング(応用)	・事業環境分析(内部環境分析・外部環境分析)			○	○	○		180	
	・標的の設定(セグメンテーション・ターゲティング)								
	・差別化軸の設定(ポジショニング)								
	・4P(Product, Price, Place, Promotion)								
	・ブランドの要件								
	・知的財産管理								
	・プッシュ戦略・プル戦略								
・店舗設計									
支援スタッフコースのみ	6次産業化関連制度	・公的支援制度の活用法	○					30	
	事業計画(診断)	・事業計画書(事例の診断・打ち手検討)			○			180	
	コーディネート手法(応用)	・リーダーシップ	○				○		90
		・ファシリテーション							
・アイデアジェネレーション									
		・ネゴシエーション							

※ 単元中の“/”は、OR条件を意味する